



JAPAN AIRLINES

# JAL Times

2023年度 第13号

日本航空 旅客販売推進部/10月16日発行

## JALの最新情報

国際線のA350-1000新サービス、マイルの使い方についてご紹介します。

国際線

## ～お客さまが過ごし方をデザインできる新しい空の旅をお届けします～ 国際線AIRBUS A350-1000 新サービス開始

JAL国際線AIRBUS A350-1000 型機が年内に就航します。  
快適性とお客さま一人一人に合わせた新しい空の旅に、ぜひご期待ください。

### ■ 機内インテリア・座席仕様



#### ファーストクラス 席数：6席

- ・扉付き個室座席
- ・ソファ、シート&シングルベッド、ダブルベッド(\*1)の3種モードをお好みで選択可能。
- ・世界で初めてヘッドフォン不要のヘッドレスト内蔵スピーカーを導入
- ・ベッドモードでも快適に視聴ができるヘッドレストのリクライニング機能も装着
- ・個室に設けたワードローブ・手荷物収納スペースによるストレスフリーな環境

\*1 座席を全てベッドモードにした状態



#### ビジネスクラス 席数：54席

- ・扉付き個室座席
- ・長さが約198cmになるベッドモード。ヘッドレストのリクライニング機能で、寝ながら快適に機内エンターテインメントも視聴可能
- ・世界で初めてヘッドフォン不要のヘッドレスト内蔵スピーカーを導入
- ・個室に設けたワードローブ・手荷物収納スペースによるストレスフリーな環境



#### プレミアムエコノミークラス 席数：24席

- ・新規に大型プライバシーパーテーションを設置
- ・世界で初めてリクライニング機能を電動化



#### エコノミークラス 席数：155席

- ・現行の広い足元間隔を継承。
- ・従来比で約1.3倍サイズの13インチ4K大画面モニター設置。

### ■ 機内エンターテインメントサービス



2024年春から全クラス高解像度の4Kモニターを装備。ご自身のワイヤレスヘッドホンBluetooth接続が可能。事前にJALアプリで映画や音楽のお気に入りリストを作成し、機内で簡単に再生できるようになります。

また、対応言語数を15言語(\*2)に拡大、色補正を実施できるようにするなどの視覚サポートを実現。

\*2 対応言語：日本語、英語、中国語(繁)、中国語(簡)、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、イタリア語、タイ語、ベトナム語、マレー語、タガログ語

### ■ その他のサービス 機内食・アメニティ

#### 新しいサービスを順次開始

##### ファーストクラス・ビジネスクラス

- ・米澤文雄シェフ監修 ヴィーガン・ベジタリアンメニュー新登場。事前予約が必要。

※羽田・成田発便対象(一部路線を除く)

- ・2024年春から長距離ビジネスクラスではお好みの過ごし方をご自身でデザインできるサービスを開始予定。

##### プレミアムエコノミークラス・エコノミークラス

- ・有料機内食サービスを開始。※日本発欧米豪州、東南アジア線対象(一部路線を除く)、事前予約が必要。
- ・ヴィーガン・ベジタリアンメニューをリニューアル

##### ファーストクラス・ビジネスクラス

福祉実験カンパニー『ヘラルボニー』の契約作家のアートをポーチのデザインに採用したアメニティキットをご用意。内容品を包む袋には紙を使用するなど、新規石油由来プラスチックからの脱却を深化。



動画配信中!



詳しくは[こちら](#)(JAL Webサイト)をご確認ください。

※写真はすべてイメージです。上記の情報は、2023年10月16日時点の情報に基づきます。最新の情報はJAL Webサイトでご確認ください。

JALグループ便へご搭乗いただいたり、提携店でお買い物をするとうマイルがたまりませんが、ためたマイルをどのようにご利用いただいていますか？  
特典航空券への交換が一般的ですが、目標のマイルまでたまらず失効※させていませんか？  
※マイルは36か月の有効期限がございます。  
ここではマイルの使い道について一部、ご紹介させていただきます。

## 1,000マイル～

e JALポイント特典  
JALお買いものポイント特典



e JALポイント特典

1,000マイル～

JAL Webサイトでの航空券やツアー購入につかえるポイントへ交換できます。

詳細はこちら

# JAL Mall

JALお買いものポイント特典

1,000マイル～

JAL Mallでのお買いものにつかえる  
JALお買いものポイントへ即時交換！

詳細はこちら

## 2,000マイル～

JALミニマイル特典



JAL Global WALETマイルチャージ

3,000マイル～

マイルから交換したJGWポイントは、**1JGWポイント=1円**として日本、海外のMastercard加盟店でのお支払いや、海外ATMで現地通貨として引き出すことができます。

詳細はこちら



JAL ミニマイル特典

2,000マイル～

ネットショッピングでのお買い物や日常でつかえるクーポンなど、少ないマイル数で交換いただけます。

詳細はこちら

## 3,000マイル～

JAL Global WALET  
マイルチャージ

## 7,000マイル～

どこかにマイル (往復)

## 10,000マイル～

JALとっておきの逸品、



JALとっておきの逸品

10,000マイル～

JALと百貨店がセレクトしたグルメやワインをはじめ、幅広い商品ラインナップからお好きな商品に交換いただけます。

詳細はこちら



どこかにマイル (往復)

7,000マイル

往復7,000マイルで国内のどこかに行ける  
JAL国内線特典航空券に交換いただけます。

詳細はこちら

詳しくは[こちら](#)(JAL Webサイト)をご確認ください。



## [JAL MALL] SORAKARA OTODOKE

## 「ポケマルセレクション」スタート！

ESG戦略を最上位にかかげ、「『移動』を通じた『関係・つながり』を創造する」企業を目指すJALと、「都市と地方をかきまぜる」をミッションとする株式会社雨風太陽は、関係人口の創出を拡大させるべく包括業務提携を締結しました。JALと雨風太陽は、これまでも関係人口創出を目的として大学生と生産者の共創プログラム「青空留学」を共同運営し、また雨風太陽が運営する地方留学プログラム「ポケマルおやこ地方留学」にJAL社員も参画しながら、生産者と消費者、都市と地方をつなぐことで関係人口の創出に取り組んできました。

今般、両社の連携を深める第1弾として、10月1日より雨風太陽が運営する産直アプリ「ポケットマルシェ」から両社が厳選した旬の食材を【JAL×ポケマルセレクション】として、JAL公式産直ECショップ「SORAKARA OTODOKE」にて販売を開始します。

### JAL×ポケマルセレクション第1弾 全国の「柿・林檎」を食べ比べ！



第1弾の今回は旬の味覚「柿・林檎食べ比べ便」です。JAL・ポケマル両社の産直ショップで大人気の柿・林檎生産者が大集結。選りすぐりの商品を手特別にご用意しました。食欲の秋にぜひ食べ比べをお楽しみください。

JALとポケマルが組むことで、こだわりを持った全国各地の生産者による旬の味覚との新たな出会いをお客さまに提供し、関係人口の創出に貢献します。順次、全国の旬の商品や魅力的な生産者をご紹介します。また、JALが得意とする高速鮮度輸送でお客さまのもとへ旬の味覚をタイムリーにお届けします。これらの商品はJALのマイルを使っても購入いただけます。

## SDGs

### エアライングループとして世界初！

### グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）に加盟

持続可能な旅行および観光のための国際基準を制定・管理するグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（Global Sustainable Tourism Council、以下「GSTC」）にエアライングループとして世界で初めて加盟しました。



JALはGSTCへの加盟により、GSTCの重要な意思決定プロセスに参加できるほか、世界中に広がる観光関連の政府機関・企業・自治体とのネットワークやマーケティングの機会を活用することができます。新たな知見を得て、日本の観光産業や観光地におけるサステナブルツーリズムに対する意識の醸成をさらに後押しします。また、サステナブルな観光商品を提供することでインバウンドの日本各地への誘客の拡大を図るほか、宿泊施設や観光地の認証取得に向けた支援を実施し、将来的にはGSTCの水準を満たした商品開発やソリューションサービスの拡充によってESG戦略の歩みを加速させ、誰もが安全・安心に繰り返し旅行を楽しめるサステナブルな社会と未来創りの実現を目指します。

### グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC®）とは？

GSTCクライテリア(基準)として知られている持続可能な国際基準を策定・管理している団体であり、持続可能な観光における認証のための保証枠組みも提供している。GSTCはレインフォレスト・アライアンス(Rainforest Alliance)、国連環境計画(United Nations Environment UNEP)、国連財団(UN Foundation)、国連世界観光機関(UNWTO)を主とした32のパートナー団体からなる連合体として2007年に結成。持続可能な観光慣行についての理解を深め、ユニバーサルで持続可能な観光原則を取り入れ、促進していく事を目的としています。

上記の情報は、2023年10月11日時点の情報に基づきます。最新の情報はJAL Webサイトでご確認ください。